



チームサポートのあり方について お願い

「ラソス香月SSC」は、保護者・OB・サポーターの協力のもと活動しているチームです。

但し、それらが「会」（保護者会・学年会・OB会・指導者会など）を組織する場合には、噂話・悪口・愚痴……などのない、建設的で協力的な「気持ちのよい会」にしてください。

1 「主役」は子どもたち

ラソス香月SSCとして、チーム活動の全ての基本・根幹。
保護者・指導者は、あくまでも「黒子」であり「サポーター」である。

2 保護者の全員参加を強要・強制しない

できる保護者が、できる時に、できる協力を行う。それで充分。
子どもが「ラソス香月でサッカーをしたい」と思えば、だれでも入部できるチームにする。
学年の「グループライン」は、友好的なグループになるように、ルールや約束を決める。
(学年全体に関わる内容のみ。個人的な内容や他者の噂話・他者批判は行わない等。)

3 派閥・グループをつくらない

大人が派閥をつくれれば、子どもたちも派閥をつくる。
大人がグループをつくれれば、子どもたちもグループをつくる。
チームワークのよいチームにするためには、大人(保護者・指導者)がチームワークよく。

4 見守る・まかせる・手を出し過ぎない

全ては子どもたちの「自立支援」のための手立て。
決して、「保護者排除」ではないので、誤解のないように……。
気が利く大人・気が付く大人・できる大人が何でもやると、「何もできない子ども」が育つ。
転ばぬ先の杖をださない・察しの悪い大人を演じる・興味をもってほっておく…など。

5 派手に振る舞わない

試合会場での場所取り・駐車スペース・テント内での過ごし方に注意する。
我が物顔で場所を独占しない・大騒ぎしない・謙虚に振る舞う・自然に振る舞う。

6 楽しむ 子どもも大人も、サッカーという素晴らしいスポーツを楽しみましょう！！

※ どうぞよろしく願いいたします。